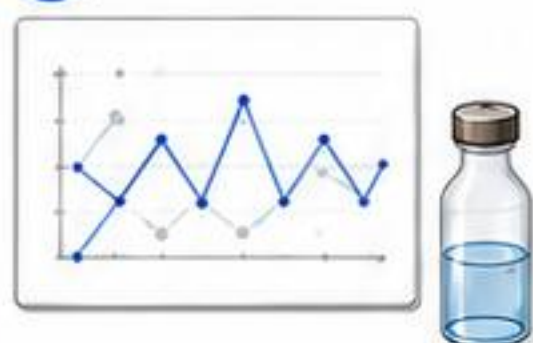




ADAN
AIR ENVIRONMENT
CONTROL SOLUTION

このようなことでお困りでは ありませんか？

1



ブランク値が 安定しない

超微量分析では、日や時間帯によってブランク値が変動し、測定結果に影響することがある。

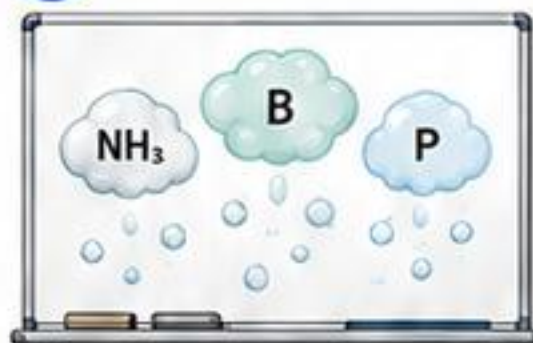
2



サンプルや試薬への コンタミが心配

サンプラーや試薬容器の周囲には室内空気が存在し、わずかな空気の出入りでもコンタミ源となることがある。

3



アンモニア・ホウ素・リン等の 影響が気になる

室内空気中のガス、ミスト、微粒子などがサンプラーや試薬の周囲へ入り込み、測定へ影響する可能性がある。

4



原因の分からない 微量元素が検出される

亜鉛・マンガンなどの微量元素は、粉じんやエアロゾル、周辺環境などから入り込む場合がある。

その原因、

サンプル・試薬から発生する成分や、 分析室から入り込む『コンタミ源』かもしれません。

超微量分析では、分析室の空気だけでなく、サンプルや試薬そのものから発生するガス・ミストなどもコンタミ源となることがあります。

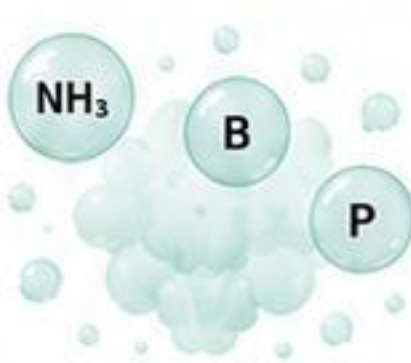
サンプル、試薬、廃液などから発生した成分がケース内に広がったり、送気分析室の空気がケース内へ入り込んだりすることで、アンモニア、ホウ素、リン、その他の微量元素の測定に影響する可能性があります。

サンプル・試薬・廃液



サンプルや試薬、廃液などが発生源となりうる

コンタミ源の発生



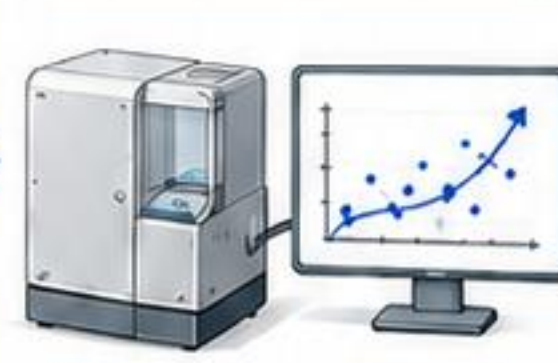
ガス・ミスト・微粒子などがケース内に広がる

外気の流入



吸引だけでは分析室の空気がケース内へ入り込む

測定への影響



ブランク上昇・ばらつき・超微量測定への影響

大切なのは、

コンタミ源を『発生源から広げない』こと。



ADAN
AIR ENVIRONMENT
CONTROL SOLUTION

ADANは、ケース内の空気を 『吸う → トラップする → 戻す』 ことで循環浄化します。

装置内へ外気を送り込むではありません。

ケース内の空気を吸引し、対象成分を除去したうえで、浄化した空気をケース内へ戻して循環させます。

① 吸う

サンプラーや試薬を囲った
ケース内の空気を吸引し、
ケース内に存在する
コンタミ源を回収します。



ケース内空気を
直接回収

② トラップする

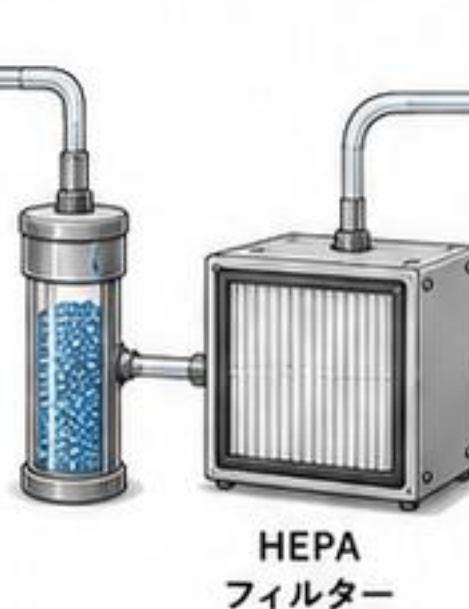
吸引した空気をバブリング処理し、
対象成分に応じた吸収液で
コンタミ源を捕集・除去します。



対象成分に応じて
捕集・除去

③ さらに浄化する

必要に応じて脱水や
HEPAフィルターを組み合わせ、
水分・粉じん・微粒子を
低減します。



脱水・微粒子除去

④ 戻す

浄化した空気をケース内へ戻し、
外気の流入を抑えながら
クリーンな空気を
循環させます。



浄化した空気を
ケースへ循環

外気の流入を抑制

ADANの循環式コンタミ対策が目指すこと



室内空気からの
コンタミ流入
リスクを低減



サンプル・試薬
由来成分の
拡散を低減



水分・粉じん・
微粒子の
影響を低減



超微量分析の
ための局所
空気環境を改善

分析室全体ではなく、測定する場所の空気をきれいにする。
それが、**ADANの循環式コンタミ対策**です。

販売代理店印

株式会社ADAN

www.adan-tec.com

〒563-0050 大阪府池田市新町2-14

池田ビルまるセンター 2F 3号室

TEL 072-739-9438

E-mail info@adan-tec.com

